

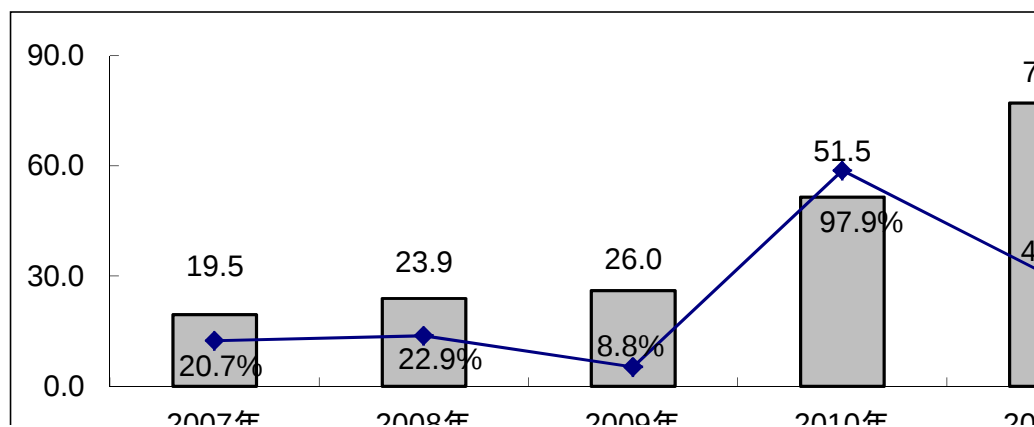
2012年5月28日

中国モバイルインターネット向けMAP (Multimedia Application Processor) 市場の現状

モバイルインターネット端末（以下、MID）とは無線技術によりインターネットにアクセスするもの。主にスマートフォンとタブレット PC の 2 つがあり、モバイルマルチメディアとインターネットのシームレスな接続を実現する。

2011年の世界のMID向けMAP市場の売上高は、前年同期比49.7%増の77億1千万ドルにまで達している。利用目的別では、スマートフォン向けが68億ドルで、市場全体の88.2%。ブランド構成は、クアルコム (Qualcomm) が35億ドル、45.4%で世界トップ。アップル (Apple) が23.6%で2位、テキサス・インスツルメンツ (TI) が16.6%で3位と続く。世界のモバイルインターネットはすでに3G時代に突入、LTE (Long Term Evolution、ロング・ターム・エボリューション) へと更に進化しつつある。モバイル端末用ソフトやアプリケーションサービスが増え続けるなか、端末へのニーズも増加の一途をたどると見られる。世界のMID向けMAPの市場規模は、2016年には372億3千万ドルにまで達し、年平均伸び率は37.0%になると見込まれる。

図1 2007-2011年の世界のMID向けMAP市場の規模と伸び率



データ出典：CCID (賽迪顧問) 2012, 03

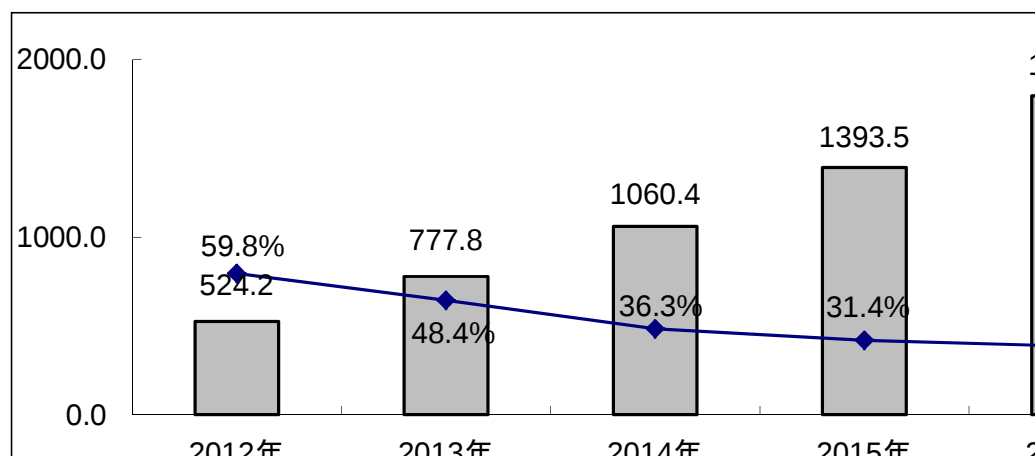
世界のMID生産基地、中国

中国のスマートフォン生産量は世界の60%超。MIDは労働集約型産業であることから、アップル、サムスン、ノキア、モトローラといった国外のメーカーは、コスト削減のためにこぞって中国に生産工場を建設、あるいは富士康（フォックスコン）、東信等の電子機器メーカーにOEM生産させている。これに伴い、中国のMIDの生産量も急速な伸びを見せる。

生産量の増大に牽引される形で、中国国内のMID向けMAP市場の規模も年々拡大、2011年には前年同期比232.9%増の328億1千万元となった。端末生産量が爆発的に増え、OSが市場の発展を占う重要な要素となり、中国企業が頭角を現わすなど、MAP市場は新たな局面に差し掛かっている。

中国のMID向けMAP市場は今後5年間、年複合伸び率40.5%と右肩上がりを維持し、2016年の市場規模は1,795億9千万元に達するだろう。スマートフォン用MAPが依然大きなシェアを占めると見られる。

図2 2012-2016年の中国MID向けMAP市場の規模予測(売上高ベース、単位:億元)



データ出典：CCID(賽迪顧問)2012, 03

中国のモバイルインターネット向けMAP産業の競合状況

タブレット端末とスマートフォンの機能は徐々に差がなくなっているため、スマートフォン用MAPメーカーがタブレット用の生産も兼ねるようになっている。主なメーカーとしては、クアルコム（Qualcomm）、アップル、テキサス・インスツルメンツ、サムスン、マーベルテクノロジー（Marvell Technology）、エヌビディアコーポレーション（NVIDIA）、ブロードコム（Broadcom）、VIA、インテル、

■ 電子的または機械的な手段を問わず、本資料の一部または全部を無断で複製・転送等を行わないようお願い致します。また、当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に際してはお客様ご自身の判断にてお願い致します。

瑞芯、中星微電子、盈方微、Amlogicなどがある。

数年前、中国国内のMID向けMAP市場は基本的に多国籍の半導体大手に牛耳られていた。だが2011年以来、瑞芯微、盈方微などの中国メーカーも独自製品を相次いで発表するようになっており、参画メーカーの増加で競争も更に激しくなると見られる。国外メーカーが技術や資源の優位性を活かしてミドル・ハイエンド市場をがっちり押さえてはいるものの、国内のメーカーはコスト、消費電力、機能の面での優位性を独自に開発していくと考えられる。ロー・ミドルエンド製品の急発展で、将来的には中国企業が間違いなく地位を確保するものと予測できる。

■ 賽迪顧問股份有限公司 (CCID) のご紹介

CCIDは、中国「工業情報化省」傘下で中国最大のコンサルティング会社です。2004年には、中国のコンサルティング会社として初めて香港証券取引所への上場を果たしました。各国の企業に対し、市場調査やマーケティング戦略・販売チャネルの構築支援など多岐にわたるサービスを提供しています。現在は北京本社のほか、上海や広州、深センに支社、日本や米国、韓国、イタリアに事務所を置いてあり、世界的に高い知名度を誇っています。

◆ 日本事務所

設立：2007年10月

代表：朱 偉徳

所在地：東京都新宿区西早稲田1-22-3（ファーイースト・パートナーズ株式会社内）

■ 中国市場調査サービス



中国市場調査レポート

中国市場の今を知る
最新マーケティングレポート

2011-2012 年版中国市場調査レポートを
4月1日より販売開始。詳細はこちら↓

www.j-fep.co.jp/consul/report.html



中国市場データ配信

企業別・地域別最新データの
定期配信サービス

ご希望分野のデータを定期的にお届けする
サービスです。詳細はこちら↓

www.j-fep.co.jp/consul/data.html



中国市場受託調査

政府系コンサル企業による
ニーズ・目的に応じた調査

調査地域・分野を問わず、お客様固有の
ニーズに合わせて実施するカスタムリサー
チサービスです。詳細はこちら↓

www.j-fep.co.jp/consul/custom.html

■ 電子的または機械的な手段を問わず、本資料の一部または全部を無断で複製・転送等を行わないようお願い致します。また、当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に際してはお客様ご自身の判断にてお願い致します。